

会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（8月定例会）
開催日時	平成29年8月21日（月）14時00分から16時00分まで
開催場所	防災センター6階 講座室1
出席者	委員：内田議長、木下副議長、岩崎委員、川原委員、攝賀委員、 沼本委員、長谷川委員、服部委員、原委員、矢野(真)委員 事務局：岡本課長、神田係長、奥住主事
議題	(1) 平成29年度社会教育関係団体に対する補助金について (2) 今後の活動について (3) その他
配布資料	資料1 平成29年度社会教育関係団体補助金交付決定関係資料 資料2 放課後子供教室事業関係資料 資料3 平成29年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第4ブロック研修会 開催概要案
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>●平成29年7月の定例会議の会議録について、2箇所修正の後、承認する。</p> <p>（1）平成29年度社会教育関係団体に対する補助金について</p> <p>●事務局より、資料1「平成29年度社会教育関係団体補助金交付決定関係資料」に沿って説明。</p> <p style="padding-left: 40px;">※申請団体（全2団体）…保谷和太鼓会 リボンネットワーク</p> <p>○議長：質問等あるか。</p> <p>○委員：リボンネットワークの事業では、参加する方の自宅にインターネット環境が整っていないと参加が難しいのではないかと。また、事業後も電子メール等で見守りを継続するということが、ちゃんと機能するのか疑問がある。</p> <p>○事務局：機器の貸出しを行うため、インターネット環境が整っていない方でも参加可能である。また、今後インターネット環境を整えていくきっかけづくりの意味も含まれている。</p> <p>○委員：本補助金を活用した事業として、インターネット環境が整っていない方も参加しやすくなるよう工夫をしてもらいたい。</p> <p>○委員：今回この補助金を受ける理由は何か。</p> <p>○事務局：本補助金を活用して、新しい事業を展開したいという意向がある。</p> <p>○委員：リボンネットワークは、これまでも長く活動してきている団体なので、この補助金</p>	

を活用して、地域貢献のために新しい事業を展開したいというところをより強調した方が良いと思う。

- 委員：講師謝礼額はどのように決められているのか。
- 事務局：団体の定めるところによる。本補助金においては、様々な事業があることから、謝礼の上限額は設けていない。
- 委員：地域社会でのつながりをつくる点からも社会的意義がある、とても良い活動だと思う。
- 議長：いただいた意見等は、事務局から団体へ伝えてもらうこととする。事務局の提案どおり、2団体を承認とするがよろしいか。
- 全委員：（異議なし）

※リボンネットワーク及び保谷和太鼓会を社会教育関係団体補助金の対象として決定・承認。

（2）今後の活動について

●事務局より、資料2「放課後子供教室事業関係資料」に基づいて説明。

- 議長：今期でも、放課後子供教室事業について取り組むということによろしいか。
- 全委員：（異議なし）
- 議長：意見等あるか。
- 委員：6月30日まで任期を務めた委員がヒアリングによって得た情報を今後活かすべきだと思う。また、運営側ではなく、実際に参加する子どもや保護者の意見も吸い上げられたら良いと思う。
- 委員：調査結果を見ると、18校全てで同じように取り組むというのはかなり難しいだろうなと感じた。人材と余裕教室の確保という2つの大きな課題があるように思う。そこを改善するためにどうするかが重要であると思う。既に学習活動の機会提供を実施している学校については、とても充実していると思うので、このまま継続してほしい。地域と行政が連動して事業を進められると良い。公民館でのプログラム化も考えられるのではないか。また、子どもの宿題を見てほしい等の要望は多いと考えられるが、実際に取り組んでいる学校はあるのか。
- 委員：放課後子供教室事業を担っているのは一般の地域の方であるため、学習するとなると、新たに人材が必要となる。私が関わっている放課後子供教室では、学校側の要望もあり自由学習を始めている。保護者や学校の要望に対し、学校施設開放運営協議会がどこまで応えられるかのバランスが難しい。どの学校も余裕教室は無いので、放課後の時間のみ教室を貸してもらい、実施している。今後は全市的に広がれば良いと思う。それに向けての議論もしていきたい。
- 委員：この調査活動によって新たに知ることが多かった。実際に見に行くことが重要であると感じた。
- 委員：学校、地域によって状況が違うので、全校が同じところを目指すのではなく、必要などころに必要な居場所をつくれれば良いのではないか。子どもたちの要望に応えられるように、人材・人員の確保が求められる。今後は、その方法等について議論ができれば良いと思う。
- 議長：次回、本日いただいた意見やヒアリングの結果等から課題を洗い出し、議論していきたいと思う。各自資料の読み込み等願います。

（3）その他

※東京都市町村社会教育委員連絡協議会関係について

●事務局より、東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1回理事会について報告。

※一般社団法人全国社会教育委員連合表彰に対する候補者の推薦基準について（草案）について

●事務局より説明。

- 議長：意見等はあるか。
- 委員：4は削除で良いと思う。
- 議長：会長市へ伝える。

※平成29年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第4ブロック研修会

●事務局より、資料3「平成29年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第4ブロック研修会開催概要案」に沿って説明。

- 議長：事例発表について、昨年2事例の事例発表をしている。特になければ西東京市の発表は省いてよろしいか。
- 全委員：（異議なし）
- 議長：本年は、発表しないものとする。

※第48回関東甲信越静岡社会教育研究大会静岡大会について

●事務局より説明。参加及び希望分科会について確認。

- ・日時…平成29年11月16日（木）、17日（金）
- ・会場…プラサヴェルデ沼津（静岡県沼津市）

- 議長：それでは以上で本日の社会教育委員の会議（8月定例会）は終了する。

※次回会議 平成29年9月11日（月）午後2時から